

家庭用
保存版
令和4年4月

リサイクルと ごみの出し方の 手引き

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



リサイクル（資源ごみ）・ごみの出し方の基本

この冊子に載っている方法で正しく分別をして
収集当日の朝（木曽町・木祖村・王滝村）朝8時30分までに
（上松町・南木曽町・大桑村）朝8時までに
指定のごみステーションへ出しましょう
リサイクル品はリサイクルステーションへ



木曽広域連合 木曽クリーンセンター

※この冊子は家庭用です。事業者の方は対象外となります。

ごみの分別

資源物	指定袋	プラスチック製容器包装	12
	指定袋	生ごみ	8～9
		ダンボール・新聞紙・紙製飲料パック	10
		古紙・チラシ・その他の紙	11
		ペットボトル・発泡スチロール	13
		乾電池	14
		蛍光管	14
		食用廃油	14
		リサイクルびん（各色）	15
		衣類	16
		各町村のリサイクル品 集積箇所	6～7
燃えるごみ	指定袋	資源にできない紙・プラ類、紙類、繊維くず	17
燃えないごみ 不燃ガラス類	指定袋	ガラス類、陶器類、電球、LED プラスチック製の家電製品、灰	18
燃えないごみ 金属類	指定袋	缶類、金属製品、金属製の家電製品	18
粗大ごみ	持込み	可燃粗大ごみ・不燃粗大ごみ	17
受け入れ できないごみ		リサイクル法対象品目 家電リサイクル法・自動車リサイクル法 など	19
		クリーンセンターで処理することができないごみ	20
分別の仕方		ごみの分別に迷ったらここをご覧ください	21

みんなで考えよう、ごみを少なくする工夫

環境への配慮

ごみを減らすのに大切な3つのR

3Rとは、リデュース (Reduce)、リユース (Reuse)、リサイクル (Recycle) という文字の**R**の頭文字で始まる3つの行動のことです。

物を大事にし、無駄な買い物はやめましょう!!

リデュース
Reduce
(ごみの量を減らそう)

- (1) 不要なものは断る! レジ袋はもらわない
- (2) 買いすぎに注意

リユース
Reuse
(繰り返し使おう)

捨てる前に、知恵と工夫をし再使用・再利用!!

- (1) 使ってくれる人を探す
- (2) 物を大事にする

3Rとは

リサイクル
Recycle
(資源として生かそう)

資源として再生利用できるものは、きちんと分別!!

- (1) 分別収集・店頭回収への協力
- (2) 資源にならない物を混ぜない

燃えるごみを減らそう!!

①ごみ減量のために『生ごみ・紙類・プラスチック容器』は分別しよう

生ごみや紙類・プラスチック製容器は燃えるごみとして出さずに、分別することで資源として再生することができます。生ごみは肥料に、紙類は再生紙にリサイクルされます。

②買いすぎない! 買ったものは使いきる!

余分な食品を買いすぎると、使いきれずに賞味期限が切れてムダになり、冷蔵庫に詰め込み過ぎると余分な電気代がかかります。

③もったいない。作った料理は全部食べましょう!

必要な量だけ作った料理は、残さずに全部食べましょう。残ってしまったら冷凍パックなどで上手に保存しましょう。



※もう1つの「R」リプレースの推進

- 使い捨てプラスチックなど環境負荷の大きなものの使用を見直しましょう
- 3つの意識した行動「意識して選択」「少しずつ転換」「分別して回収」を実践しましょう。

リプレースとは：使い捨てプラスチック製品等から植物由来など環境に優しい素材・製品への転換という意味です。

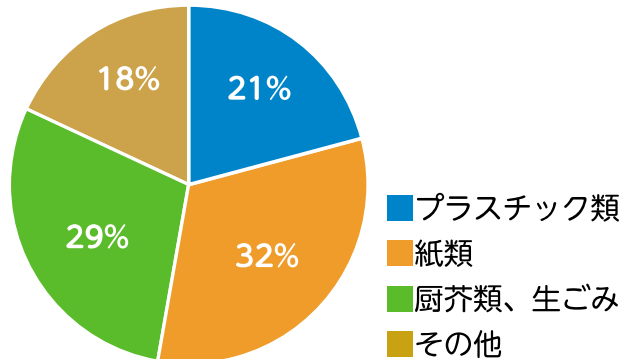


分ければ資源、混ぜればごみ

木曽郡のごみの割合

令和2年度 木曽郡のごみ質分析

プラスチック類	1,151 t (全体の 21%)
紙類	1,689 t (全体の 32%)
厨芥類、生ごみ	1,553 t (全体の 29%)
その他 (木、竹、ワラ、ゴムなど)	981 t (全体の 18%)



令和2年度クリーンセンターへ
搬入されたごみは、**5,375 t** です

プラスチック類、紙類、生ごみを合わせると **4,394 t** にもなります。
そのうちどれくらいリサイクル（資源に）できるでしょうか？

近年は異常気象などにより、各地で大きな災害が増えています。
プラスチック類容器包装リサイクル、紙のリサイクル、生ごみ
リサイクルをすることにより、燃やすごみが減り、温室効果ガス
(CO₂) の減少に繋がります。

皆さんの力で、温室効果ガス抑制、脱炭素社会を目指してい
きましょう。

一人ひとりの力は小さいですが、みんなで取り組めば大きな力となります。



食品ロスについて知ろう



【食品ロス】とは食べられるのに捨てられている食品のことです。

日本では年間 600 万 t 以上の食品ロスが発生しています。

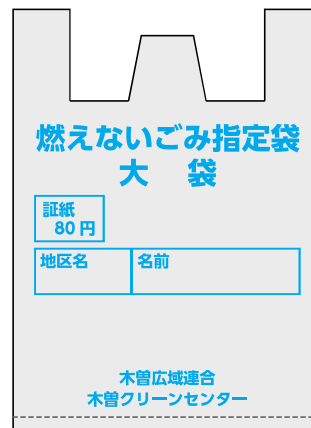
食品ロスの中には、手付かずの状態です捨てられている食品もあります。

このうち約 300 万 t は家庭からのもので、日本人一人当たりに換算すると
年間 50kg、毎日お茶碗約 1 杯分（約 140g）の食べ物を捨てている計算にな
ります。

食品ロス削減のためには、家庭での取り組みが必要です。

**将来のため、みんなの未来を守るために
豊かな環境を伝える（残す）ためには先送りにできないことです。**

指定袋・証紙の種類と容量

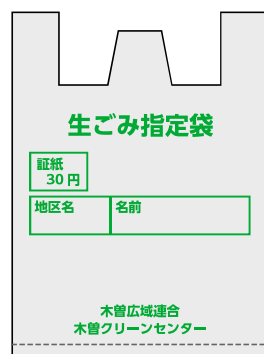
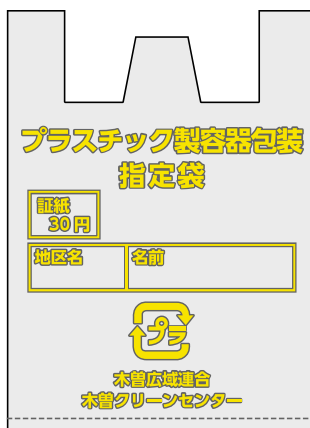


可燃ごみ指定袋(大)
1袋 (10枚入り)
800円
1袋に入れられる量
容量 50ℓ
重さ 10kgまで

可燃ごみ指定袋(小)
1袋 (10枚入り)
400円
1袋に入れられる量
容量 25ℓ
重さ 5kgまで

不燃ごみ指定袋(大)
1袋 (10枚入り)
800円
1袋に入れられる量
容量 50ℓ
重さ 10kgまで

不燃ごみ指定袋(小)
1袋 (10枚入り)
400円
1袋に入れられる量
容量 25ℓ
重さ 5kgまで



プラ容器包装指定袋
1袋 (10枚入り)
300円
1袋に入れられる量
容量 50ℓ
重さ 4kgまで

生ごみ指定袋
1袋 (10枚入り)
300円
1袋に入れられる量
容量 10ℓ
重さ 4kgまで

証紙の種類は、10円・20円・80円があります



ごみ証紙
1シート (10枚) 800円
重さ 10kgまで

ごみ証紙は、袋に入らない場合に使用してください。
ごみ証紙の使い方参照 (P - 4)

※お近くの「証紙取扱所」でご購入ください。

※地区名・名前をご記入ください。

※持ち手部分を、しっかり結んでください。【感染予防対策にもなります】

※指定容量以上に入れたものは、収集しません。

証紙シールの使い方



証紙シールは指定袋に入らない大きさのごみに貼り付けて出すためのものです。

使用方法是以下のように決まっています。

証紙は1種類で、可燃ごみ、不燃ごみ共通で使用できます。

燃えるごみ（燃えるごみは証紙2枚で出すことができません）

■長さ50cm×直径30cm以内・重さ10kg以下にまとめたものに証紙（シール）1枚を貼る。

証紙で出せるものの例 ・直径10cm以内の木や竹、板などを、規定サイズに切断し結束したもの
・タキロンなどは50cm以内に切断して丸めて結束

※ごみ収集車で回収するため、指定の大きさを越えたものは収集しません。

燃えないごみ

■指定袋に入らない不燃ごみで、1人で簡単に持てる大きさのもの

■10kg以下の不燃ごみには証紙を1枚、10～20kg以内のものは証紙2枚を貼る。

証紙で出せるものの例（重さに応じて証紙を貼り付けてください）

- ・スキー板は1組で結束
- ・物干し竿、波トタンは長さ180cm以内で丸めて結束
- ・反射式ストーブ・電子レンジ・自転車などは、そのまま証紙を貼る。

※20kgを超えるもの、長さ180cmを超えるもの、一人で持てないものは直接持ち込んでください。

※品目によっては、記載のサイズ、重さではなくても証紙を貼って出せるものがあります。詳しくは詳細を確認ください。

※ふとん、毛布、じゅうたんなどに証紙シールを貼ってステーションへ出すことはできません。

※指定袋以外の袋やダンボール箱に証紙シールを貼って出すことはできません。

※リサイクル品に証紙シールを貼って出すことはできません。

指定袋と証紙の価格 P-21 からの早見表の料金も変更となります

証紙の種類	価格 (1枚あたり)	文字の色	1袋に入れられる量	
			容量	重さ
可燃ごみ指定袋 大	80円	赤色	50ℓ	10kgまで
可燃ごみ指定袋 小	40円	赤色	25ℓ	5kgまで
不燃ごみ指定袋 大	80円	青色	50ℓ	10kgまで
不燃ごみ指定袋 小	40円	青色	25ℓ	5kgまで
ごみ証紙	80円	赤色	—	10kgまで
生ごみ指定袋	30円	緑色	10ℓ	4kgまで
プラスチック製容器包装指定袋	30円	黄色	50ℓ	4kgまで

ごみとリサイクル品の直接持込について

木曽クリーンセンターでは、次のような収集できないごみの持ち込みを受け付けています。

- ・粗大ごみ（ごみ指定袋に入らない大型のごみ・タンス・ふとん等）
- ・引っ越しなど大量のごみで、ごみステーション収集に出せない場合

持込受入日・受付時間			
種類	燃えるごみ	燃えないごみ	リサイクル品 (紙類・小型家電等)
持込場所	可燃ごみ処理施設	不燃ごみ処理施設	木曽ＣＣストックヤード
営業日	毎週 月～金曜日	毎週 月・火・木・金	毎週 月～金曜日
休業日	年末年始・土・日・祝日	年末年始・水・土・日・祝日	年末年始・土・日・祝日
受付時間	午前８：３０ ～ 午後４：３０		

※２ｔ車平積みよりも大量の場合は、事前（１週間前）にご相談ください。

※処理できない等の理由で持ち込みをお断りすることがあります。

※旧クリーンセンター跡地にリサイクルストックヤードが設置されました。

ダンボール・チラシ・新聞紙などの古紙類・衣類や小型家電を受け入れます。

住民の方どなたでも、無料でご利用いただけます。（事業者の方は対象外となります）

持ち込みの際、リサイクル品が混入していた場合はストックヤードへご案内します。

※各町村に設置しているリサイクル施設も、従来どおりご利用できます。

※木曽クリーンセンターでは、「生ごみ」「紙類」「プラ容器包装」のリサイクルを推進しています。

ごみの持込料金について P-21 からの早見表の料金も変更となります

可燃施設、不燃施設、リサイクルストックヤードは別々の場所にあります。荷下ろししやすいよう、分別して持ち込んでください。

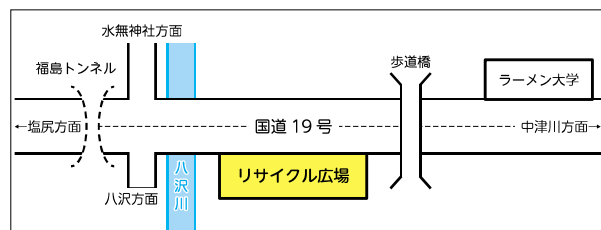
種別	区分	持込手数料	持込受入日・時間
燃えるごみ	一般家庭	10kg / 150 円	毎週・月～金曜日（年末年始・土日・祝日は休み） 午前８：３０ ～ 午後４：３０
	事業者	10kg / 200 円	
(粗大ごみ)	一般家庭・事業者	10kg / 200 円	
燃えないごみ	一般家庭	10kg / 150 円	毎週・月・火・木・金（水曜日は休み） （年末年始・土日・祝日は休み） 午前８：３０ ～ 午後４：３０
	事業者	10kg / 200 円	
(粗大ごみ)	一般家庭・事業者	10kg / 200 円	
ストックヤード (紙類・小型家電等)	一般家庭	無料	毎週・月～金曜日（年末年始・土日・祝日は休み） 午前８：３０ ～ 午後４：３０

リサイクル品は各町村の指定場所に出すことができます

木曽町・木祖村・王滝村のご家庭の方は 「リサイクル広場」へ

場所：木曽町福島 1307-1

お問い合わせ：0264-24-2299



■持ち込める品目

- ◎紙類（ダンボール・新聞紙・飲料パック・その他の古紙類）
- ◎飲料びん（透明・茶色・緑色・黒色・その他の色）
- ◎その他（ペットボトル・発泡類・乾電池・蛍光管
食用廃油・衣類）

■受入時間：土日祝日を含む毎日

午前9時30分～午後3時30分

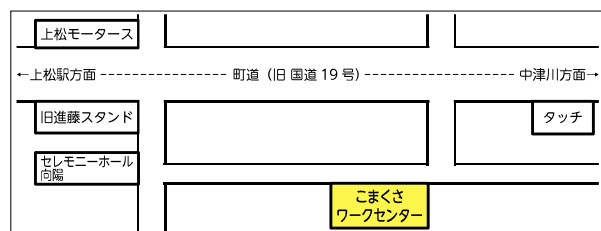
※年末年始は（12/29～1/3）はお休みです。

※木祖村では各自治会の「リサイクル倉庫」23か所へは、
雑がみ類、古紙などは、いつでも出すことができます。

上松町のご家庭の方は 「こまくさワークセンター」へ

場所：上松町小川 1973-1

お問い合わせ：0264-52-5227



■持ち込める品目

- ◎紙類（ダンボール・新聞紙・飲料パック・その他の古紙類）
- ◎飲料びん（透明・茶色・緑色・黒色・その他の色）
- ◎その他（ペットボトル・発泡類・蛍光管・アルミ缶）

■受入時間：随時（食用廃油を除く）

※食用廃油、1回につき1リットル（家庭のみ）

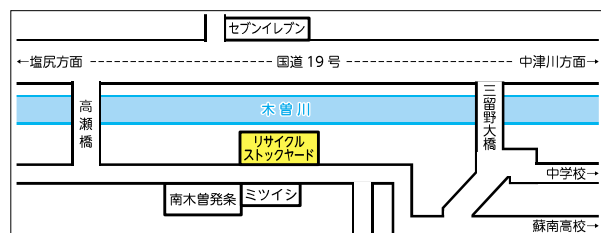
※食用廃油の受付は月～金の午前10時～午後3時まで

※祝日、お盆、年末年始はお休みです。

南木曽町のご家庭の方は 「南木曽町リサイクルストックヤード」へ

場所：南木曽町読書 2937-27

お問い合わせ：0264-57-2001（南木曽町役場）



■持ち込める品目

- ◎紙類（ダンボール・新聞紙・飲料パック・その他の古紙類）
- ◎飲料びん（透明・茶色・緑色・黒色・その他の色）
- ◎その他（ペットボトル・発泡類・蛍光管・ふとん類）

■受入時間：毎週 水・土曜日

午前8時30分～12時

※第5土曜日、第5水曜日、

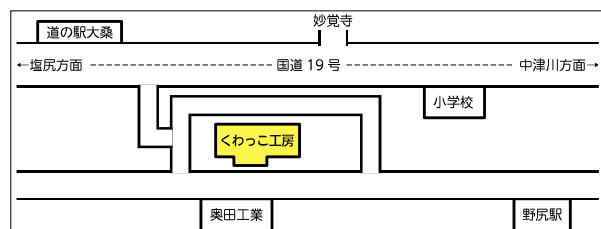
年末年始（12/29～1/3）はお休みです。

※ひだまり工房が設置する町内7か所の「リサイクル倉庫」
へは、雑がみ類、古紙などはいつでも出すことができます。

大桑村のご家庭の方は 「くわっこ工房リサイクル広場」へ

場所：大桑村大字野尻 1307-1

お問い合わせ：0264-55-3080（大桑村役場）



■持ち込める品目

- ◎紙類（ダンボール・新聞紙・チラシ・雑誌・飲料パック）
- ◎飲料びん（透明・茶色・緑色・黒色・その他の色）
- ◎その他（ペットボトル・発泡類・アルミ缶・蛍光管）

■受入時間：随時

※ペットボトル、発泡類、飲料びん、蛍光管は村内各所の
リサイクルステーションでも回収しています。

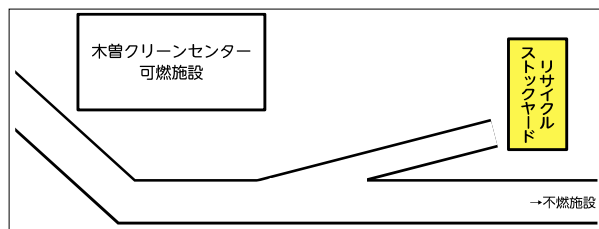
※雑がみ類の取扱いはありません。

木曽クリーンセンターリサイクルストックヤード

住所：木曽町福島 7720（可燃施設に隣接）

お問い合わせ：0264-24-0248（または 24-3131）

木曽地域全域が対象となります



■持ち込める品目

◎紙類（ダンボール・新聞紙・飲料パック・その他の古紙類）

◎衣類（布・化繊の衣類・シーツ・タオル・毛布など）

※洗濯をし、ポリ袋に入れ持ち込んでください。

◎小型家電（ご家庭で不要となった小型家電製品）

◎乾電池・蛍光管（LED は不燃ガラスの日）

■受入時間：土日祝日を除く毎日

午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分

※年末年始は（12/29～1/3）はお休みです。

小型家電、電子機器の取扱いは「木曽クリーンセンターリサイクルストックヤード」のみです

小型家電・電子機器 回収対象品目一覧

有線通信機器	電話機・家庭用ファクシミリ・モデム・ルーター
無線通信機器	携帯電話・PHS 端末・タブレット・カーナビゲーション（携帯電話は販売店に相談）
ラジオ・テレビ受信機	ラジオ・チューナー
ビデオ機器・映像用機器・デジタルカメラ	デジタルカメラ・ビデオカメラ・ビデオテープレコーダー/プレイヤー・DVD レコーダー/プレイヤー・BD レコーダープレイヤー・HDD レコーダー・BS/CS アンテナ・チューナー（地上デジタル・CS・その他）・カーテレビ（ブラウン管除く）・カーチューナー・カー CD/DVD
電気音響機器	テープレコーダー・CD/MD プレーヤー・デジタルオーディオプレーヤー・ヘッドフォン・イヤフォン・IC レコーダー・補聴器・カーステレオ（CD/MD 等）・カースピーカー・ミニステレオ・ラジカセ・マイク
パーソナルコンピューター	ノート型・デスクトップ型・タブレット型（パソコンリサイクルマークがあれば販売店へ）
補助記憶装置	ハードディスク・USB メモリー・メモリーカード類・ゲームソフト
印刷装置	プリンター・フォトプリンター
表示装置	モニター・プロジェクター
端末装置	電気書籍端末
家庭用電動ミシン	電動ミシン
電動工具	電気のこぎり・電動グラインダー・電気ドリル
事務用電気機器	電卓・電子辞書・ワープロ・電動式シュレッダー
計量・測定用電気機器	電子ヘルスメーター・電子体温計・血圧計・デジタル歩数計・体脂肪計
フィルムカメラ	フィルムカメラ
台所用電気機器	電子ジャー・トースター・ホットプレート・ミキサー・電気ポット・クッキングヒーター・フードプロセッサー・電気製麺機・コーヒーマーカー・コーヒーマル
空調用電気機器	扇風機・加湿器・除湿器・サーキュレーター・送風機・空気清浄機
衣料・衛生用電気機器	電気アイロン・裁縫用電気こて・電気掃除機・ハンドクリーナー・ふとん乾燥機
保温用電気機器	電気ストーブ・電気毛布などのコントローラー
理容用電気機器	ヘアドライヤー・ヘアアイロン・電気かみそり・電気バリカン・電気かみそり洗浄機・電動歯ブラシ・電気脱毛器・電気はさみ・家庭用噴霧器・風呂水用電気ポンプ・電気アクアリウム（水槽関係用品）
電気マッサージ器	電気マッサージ器（ハンディータイプ）
電気照明器具	懐中電灯・電気スタンド・照明器具（※蛍光管や電球は取り除く）
電子・電気時計	腕時計・置き時計・目覚まし時計・デジタル式時計
電子・電動式玩具	据置型・携帯型ゲーム機・ゲーム用コントローラー・ミニ電子ゲーム・ハイク系トレンドトイ・ラジコン
上記品目の付属品	リモコン・AC アダプター・ケーブル・プラグ・ジャック・充電器

生ごみ

回収日	生ごみの日（週2回）
回収場所	ごみステーション
出し方	生ごみ指定袋（緑色）

対象

堆肥化できる『生ごみ』 台所から出る『調理くず』『食べ残し』など



野菜等調理くず



肉・魚類の骨



カニ・エビ・
貝・卵の殻



残飯など



対象外『生ごみ』として出してはいけないもの【食品以外のもの】



チューブ類



お菓子袋類



トレイ・パック類



ビニール袋類



スプーン・フォーク



紙コップ



おむつ・衛生用品



ラップ類



わりばし



タバコ

■生ごみの出し方

- ①分別した生ごみを**十分に水切りをして、じかに指定袋**に入れてください。
- ②生ごみ指定袋で収集日に決められた場所（専用バケツ）に出してください。
- ③燃えるごみ指定袋には入れないでください。



生ごみ指定袋の使用上の注意

- 1、指定袋は冷暗所で湿気を避けて保管してください。
高温多湿になるところでは、袋は長持ちしません。
太陽光が直接当たる場所は避け、日陰で風通しの良いところに保管してください。
- 2、指定袋に生ごみを入れて長時間放置しないでください。
生ごみの専用袋は微生物によって分解される袋です。
袋に生ごみが入った時から少しずつ分解が始まります。
すぐに破れたりしませんが、生ごみを入れて長時間（2～3日）放置するのは避けてください。
- 3、分解できないものを入れないでください。
容器やビニール袋が混入したもの、新聞、レジ袋で二重包装されたものは堆肥化できません。



生ごみの分別一覧表

品目名	○×	理 由	品目名	○×	理 由	品目名	○×	理 由
アイスクリーム	×	水分	ごま	○		のり（焼き海苔）	○	
油（液状・固形状）	×	堆肥化しない	米ぬか	○		バター、マーガリン	○	
あんこ	○		小麦粉	○		はちみつ	○	
インスタントコーヒー（粉）	○		コロッケ	○		パン	○	
梅干の種	○		こんにゃく	○		パン粉	○	
エビの殻	○		昆布	○		ピーナッツの殻	○	
王冠	×	金属	魚の頭・骨・内臓	○		ビーフン	○	
お菓子類	○		酒粕	○		ピザ	○	
おかゆ	○		ジャム	○		ピスタチオの殻	○	
お酒	×	水分	しょうゆ	×	水分	フィルム・ビニール	×	堆肥化しない
落ち葉	○	大量の場合は 直接搬入願います	しらたき	○		ふりかけ	○	
お茶がら	○		新聞紙	×	資源回収	プリン	○	
オブラート	○		ゼラチン	○		ベビーフード	○	
貝がら	○		ゼリー	○		干しいたけ	○	
片栗粉	○		たけのこの皮	○		豆類の殻	○	
かつおぶし	○		タバコの吸いがら	×	フィルターが 堆肥化されない	マカロニ	○	
カニの殻・甲羅	○		たね類	○		水切りネット	×	堆肥化しない
ガム	×	堆肥化しない	タマゴの殻	○		味噌	○	
からし	○		チーズ・粉チーズ	○		味噌汁の残り	○	具だけ
カレールウ（固形・粉）	○		チョコレート	○		麦茶のパック	×	中身だけなら○
カレーの残り	○	具だけ	漬物	○	多量の場合は 「塩抜き」願います	麺類（乾麺も含む）	○	
寒天	○		ティーバッグ	×	中身だけなら○	もち	○	
乾パン（保存食）	○		天ぷら	○		もみがら	○	
乾物	○		とうふ	○		野菜のくず	○	
切花	○		とうもろこしの芯	○		ヨーグルト	○	
牛乳	×	水分	生ごみ処理機等 で処理したもの	○		離乳食	○	
くすり類（農薬）	×	発酵に悪影響				冷凍食品	○	
果物の皮	○		生米	○		ワカメ	○	
クリームパウダー	○		肉・骨	○		わさび	○	
クルミの殻	○		ぬか床	○		わりばし	×	堆肥化しにくい
削りぶし	○		飲み物	×	水分			
コーヒーかす	○		のり（佃煮）	○				

上記以外で迷った場合は、各町村役場又は木曽クリーンセンターにお問い合わせください。

食品ロスを減らしましょう

買い物するときは

- 買い物前に冷蔵庫の中をチェックしたり計画的な買い物をする。

外食をするときは

- 人数や年齢に合わせて食べられる量を注文する。
- 宴会の最初の 30 分と最後の 10 分を自席で料理を楽しむ。
「残さず食べよう! 30・10 運動」を実践する。

料理をするときは

- 食べられる量を作る。
- 残った場合はリメイクレシピやアレンジレシピで食べきる。
- 野菜などの皮をむくときは食べられる部分を必要以上に取り除かない。

未利用食品は

- 家庭に眠っている食品を持ち寄り、必要としている人に届ける。
フードドライブに参加する。



紙 類

回 収 日	町村指定の回収日
回収場所	町村指定の回収場所
出 し 方	ひもなどでまとめて出す

町村指定のリサイクル回収場所または、木曽クリーンセンターへも持ち込みができます。

ダンボール



対象

中が波状であるもの

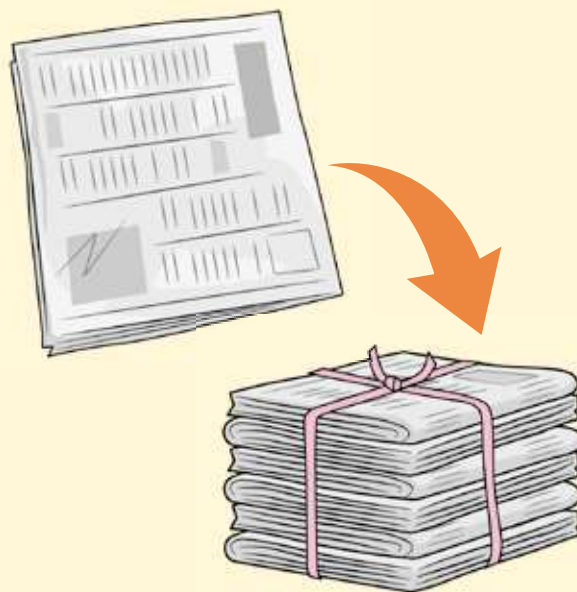
■ダンボールの出し方

- ①シール・ガムテープ・金具などは取り除いてください。
- ②運びやすいようにひもなどで縛って出してください。

対象外

防水コートや汚れているもの
臭いのあるもの

新 聞 紙



■新聞紙の出し方

- ①チラシ・広告は取り除いてください。
- ②運びやすいようにひもなどで縛って出してください。

紙製飲料パック

対象

牛乳・ジュースの紙製パック

対象外

中がアルミ（銀色）の紙製パック

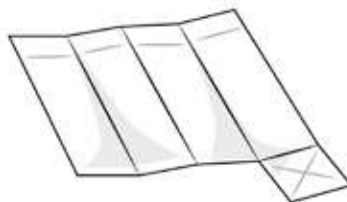
対象外は可燃ごみへ

■紙製飲料パックの出し方

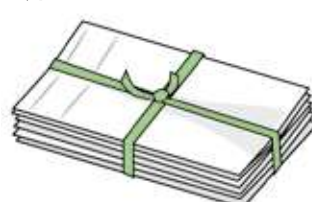
洗う



開く



紐で縛る



古紙・チラシ・雑紙・雑誌類・その他古紙



チラシ



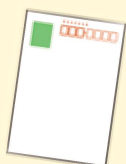
パンフレット



カタログ



コピー紙



ハガキ

圧着ハガキは除きます



封筒

- ・ビニールの窓はとります
- ・紙の窓はそのまま



名刺



メモ用紙



ノート



カレンダーなど

金属は
とって

対象

チラシ・包装紙・雑誌・書類など



雑誌み

- ・紙以外を入れない
てください
- ・ひもなどで縛り中
身が出ないように
してください

■紙類の出し方

- ①持ちやすいサイズに折りたたみ、ひもなどで縛って出してください。
 - ②小さな紙は**紙袋に入れて**出してください。**きちんと分別してください。**
- ※古紙類については町村ごとに異なる場合があります。各役場へお問い合わせください。

対象外

カーボン紙・感熱紙・テープ・シール・臭いの強い紙（線香や石けんの箱など）・ラップの芯などの硬い紙類→可燃ごみへ

新聞



雑誌



ダンボール



紙パック



紙のリサイクルは
資源の有効活用で
いろいろな製品に
生まれ変わり
再利用されます



新聞



雑誌
お菓子の箱など



ダンボール



トイレ
トイレット
ペーパー

プラスチック製 容器包装

回収日

プラの日（月2回）

回収場所

ごみステーション

出し方

プラスチック製容器包装指定袋（黄色）

容器包装とは、『容器』は商品を入れるためのもの（袋もこれに含まれます）、『包装』は商品を包むものと、お考えください。（商品を使った時に不用になるもののことです）そのうち、プラスチック・ビニール製のものが分別の対象となります。このようなプラスチック製の容器包装（プラ容器）には、目印に、「プラマーク」の識別表示がついています。（プラマークがついている「発泡スチロール」も対象です）



対象になるのは、この「プラマーク」のある、
プラスチック・ビニール製の容器・包装になります。

対象

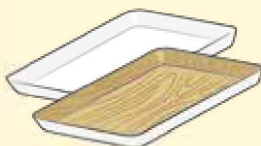
プラスチック製
容器包装の対象（例）



プラ製袋・フィルム類



プラ製ボトル類



プラ製パック・トレイ類



プラ・発泡製カップ類



チューブ容器類

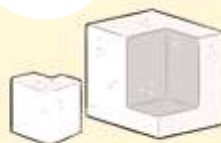


あみ・ネット類



プラふた類

対象外（例）



発泡スチロール



ペットボトル



在宅医療廃棄物



危険品



プラマークがないプラスチック製品
湿布のテープも対象外です。



対象品でも汚れたものはリサイクルできません

①分別する

- ・プラマークがあるか
- ・対象外ではないか
- ※迷ったらごみへ

マークが分からない

②きれいにする

- ・汚れていれば拭くか水洗い
- ・キャップなどは外す
- ・きれいならそのまま

汚れ、臭いが取れない

③指定袋に入れ「プラ」の日に

指定袋は黄色い文字の
「プラスチック製容器包装指定袋」を
ご使用ください。

注意：レジ袋などに入れないでください。
（二重袋は禁止です）

注意：分別できなければ集めません。

注意：指定日以外は集めません

可燃ごみに出してください。

プラマークのないものは、全て対象外です。プラ容器に混ぜないでください。



ペットボトル このマークが対象です

回収日	町村指定の回収日
回収場所	町村指定の回収場所
出し方	設置の回収ネットへ入れる

ペットボトルの識別マークは、飲料、酒類、しょうゆなどの容器に表示してあります



〔PET ボトル〕の
法定識別マーク



PET
ボトル

使われている部位

〔プラスチック
製容器包装〕の
法定識別マーク



キャップ：PP
ラベル：PS

JIS 方式による
〔材質表示〕
(任意での表示)

ステーションのペットボトル 専用ネットに直接搬出



ペット 1 の表示(ラベル)
がついているものが対象



■ペットボトルの出し方

- ①キャップ・ラベルを剥がす。
- ②中を水洗いしてください。
- ③回収場所の回収ネットへ入れてください。

①キャップとラベルをはずす



材質が違います！
キャップ・ラベルは
へ！

②なかをゆすぐ



においや感染症予防のため！
きれいな状態でリサイクル
へ！



(出せないもの)

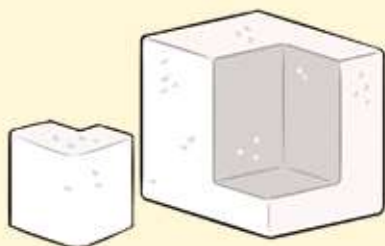
- 工作などに使用して、色を塗ったり、テープを貼ったり加工したもの
- 汚れが取れないものや、中に異物が入っているものは「燃えるごみ」に出してください。
- サラダ油など食用油の容器は同じような形でも対象外です。

発泡スチロール

回収日	町村指定の回収日
回収場所	町村指定の回収場所
出し方	設置の回収ネットへ入れる

■発泡スチロールの出し方

- ①シール等は剥がし、汚れ、臭いのあるものは洗う。
⇒汚れ、悪臭が取れなければ可燃ごみへ
- ②回収場所の回収ネットに入れる。



発泡以外のもの(ウレタン・塩ビ など)

⇒可燃ごみへ

乾電池

回収日	不燃ガラスの回収日
回収場所	ごみステーション
出し方	不要な袋などに入れて出してください。



対象

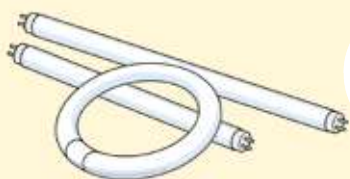
マンガン乾電池・アルカリ乾電池・ボタン電池
オキシライド乾電池

対象外

充電式電池・バッテリー類
(ニッカド・ニッケル・リチウムイオンなど)
対象外は電気店などのリサイクルボックスに入るか、購入先にご相談ください。

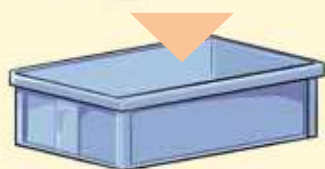
蛍光管

回収日	リサイクルガラスびんの回収日
回収場所	町村指定の回収場所
出し方	回収場所の設置容器へ入れてください。



対象

蛍光管(直管・円管・電球型の蛍光管)
①照明器具から外して蛍光管だけにしてください。
②回収場所の設置容器に入れてください。



対象外

LED管・電球・グロー球
対象外のものは**不燃ガラス**へお出してください。

食用廃油

回収日	—
回収場所	町村指定の回収場所
出し方	回収場所の設置容器へ入てください。



天かすなどは取り除く

対象

植物性の食用油
①不要な容器にため、回収場所に設置している容器へ移し替えてください。



対象外

動物性の食用油⇒固めて可燃ごみへ

注意: 食用廃油の分別は対象外の地域があります。町村の分別に従ってください。

リサイクルびん

回収日	町村指定の回収日
回収場所	町村指定の回収場所
出し方	回収場所設置の容器へ

対象

リサイクルびんの対象

飲み物のびん



食品・調味料のびん



酒びん



■リサイクルびんの出し方

- ①ふた・リングを取る。
- ②剥がしやすいラベルは剥がしてください。
- ③中を水洗いする。
- ④町村指定の回収場所の設置容器へ色別に入れてください。
※化粧びんが対象外の地域は、不燃ガラスの日に出してください。

無色（透明）



茶 色



緑 色



黒 色



その他の色

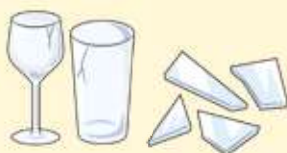


※割れていてもリサイクルできますので、気をつけて出してください。

対象外

（不燃ガラスの日に出してください）

飲料用以外のびん
乳白色のびん
（陶器と区別が難しいため）



びん以外のガラス製品
（ガラス板・食器）



強化ガラス製品

衣類

回収日	—
回収場所	町村指定の回収場所
出し方	そのまま持ち込む

回収日	P-5 参照
回収場所	木曽クリーンセンターリサイクルストックヤード
出し方	ポリ袋に入れ持ち込む

対象

布・化繊の衣類・シーツ・タオル・毛布・ハンカチなどの衣類

対象外

ビニール製品・革製品・汚れたもの・油やペンキの付着したもの・糸くず
裁断くず・電気毛布・毛糸・カーペット・ぬいぐるみ・不織布など

■衣類の出し方

①洗濯をして、汚れを落としてください。

②ボタン、ファスナー、装飾具などは付けたまま出してください。

※程度の良い衣類は海外などでリユースされるため、ボタンなどはそのままの状態でお持ちください。

注意：衣類の分別は対象外の地域があります。町村の分別に従ってください。

資源として出していきたいもの

以下の品目は、製造販売メーカーがリサイクルを行っています。木曽クリーンセンターでも充電器、専用電池以外は不燃ガラス類として受け入れていますが、できる限りメーカーリサイクルにご協力ください。

■携帯電話



メーカー
リサイクル

対象

スマートフォン・携帯電話・充電器・
専用電池

携帯電話販売店、又は右のマークのある
お店でご相談ください。



■パソコン



メーカー
リサイクル

対象

パソコン本体・ディスプレイ
付属品 (スピーカー、マウス、キーボード)

対象外

スキャナー、プリンター、モデム類



左のマークのシールが貼付けされているパソコンは、購入時にリサイクル料金が納入済ですので、リサイクル料金は不要です。

マークがないパソコンを処理する際には、リサイクル料金が必要になります。

燃えるごみ

回収日	燃えるごみの収集日
回収場所	ごみステーション
出し方	燃えるごみ指定袋（赤色）

対象

紙くず・繊維くず・革製品・紙おむつ
資源にできない燃えるもの

シュレッダーダストは他のごみと混ぜずに指定袋（赤）に入れて出してください。



対象外

資源物はリサイクルへ出してください。
金属・ガラス等の燃えないごみ・電気製品・生ごみ・液体など
・排泄物はトイレ等へ流してください。

粗大ごみ

回収日	—
回収場所	—
出し方	直接持ち込んでください

指定袋や証紙シールで収集できないごみは、粗大ごみとしてクリーンセンターへ持ち込んでください。
また、町村が指定する一般廃棄物取扱事業所へご依頼ください。

対象

燃えるごみ ⇒ 可燃ごみ処理施設まで

ふとん・家具類
スプリングの無いマットやソファなど

燃えないごみ ⇒ 不燃ごみ処理施設まで

大きな家電（20kgを超えるもの）
スプリングがあるマットレスやソファなど



対象外

処理できないごみ P20 を参照

■粗大ごみの出し方

可燃物と不燃物をできる限り分解・分別をしてください。

ふとん・毛布・カーペットは粗大ごみとして持ち込んでください。

（ただし、50 × 50cm以下に裁断した場合は指定袋で収集します。）

可燃粗大ごみを持ち込む場合は、長さ 180cm以内、太さ 10cm以内にしてください。

大量の場合は受け入れできないことがあります。クリーンセンターへお問い合わせください。

燃えないごみ (不燃ガラス類)

回収日	不燃ガラスの収集日
回収場所	ごみステーション
出し方	燃えないごみ指定袋（青色）

不燃ガラス類



陶器・せともの類



プラスチック製家電製品 又は、小型家電リサイクルへ



灰・電池は不燃ガラスの日に



■燃えないごみ（ガラスの日）の出し方

- ①土の汚れや食器の食べ物の汚れなど落とす。びんなどで中身が入っている場合はカラにし軽く水洗いする。
電気製品は乾電池、燃料、掃除機のごみなどを取り除く。袋が破れそうな場合は証紙シールを使用
- ②指定袋に入れて、収集日に出す。危険なもの（割れた物）などが入っている場合は袋に書いてください。
灰は完全に消火していることを確認し、灰だけを指定袋に入れて、表面に「灰」と書いてください。

燃えないごみ (金物類)

回収日	金物収集日
回収場所	ごみステーション
出し方	燃えないごみ指定袋（青色）

缶類



金属製品



金属製の家電製品

又は、小型家電リサイクルへ



■燃えないごみ（金物の日）の出し方

- ①土の汚れや食べ物の汚れなどを落とす。缶などで中身が入っている場合はカラにし軽く水洗いする。
電気製品は乾電池、燃料などを取り除く。
- ②指定袋に入れて、収集日に出す。危険なもの（ハサミ等）などが入っている場合は袋に書いてください。
カセットコンロのガスボンベ、スプレー缶などの容器は、必ず穴を開け中身を抜いてから指定袋に入れてください。必ず外で穴を開けてください。

※指定袋に入らないものでも、証紙シールで出せるものがあります ----- 4 ページ

受け入れできないごみ

リサイクル法対象品目

リサイクル法で消費者がリサイクル料金を負担し、メーカーがリサイクルを行うことが定められた品目は、木曽クリーンセンターで受け入れることができません。次の法律に従って処理してください。

家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）対象品目

テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコン

■リサイクル料金について

家電リサイクル法対象品目を処理するには、排出するご家庭がリサイクル料金を負担することとなっています。料金はその品目、メーカーによって異なりますので、家電販売店や取扱業者又はリサイクル券センター（財団法人家電製品協会）にお問い合わせください。



家電リサイクル券センター ☎0120-31-9640

■出し方には次の方法があります。

出し方	家庭が負担する料金	
家電販売店に処理を依頼する	・リサイクル料金 ・収集運搬料	家電販売店にご相談ください。 (過去に購入した店舗など)
取扱の廃棄物処理業者に 処理を依頼する	・リサイクル料金 ・収集運搬料	取扱業者が分からない場合はクリーンセンターにご相談ください。

【業務用のもの】 業務用冷蔵庫・業務用テレビ・業務用洗濯機・空調システムなどは販売店へご相談ください。

自動車リサイクル法（使用済自動車の再資源化に関する法律）対象品目

自動車・バス・トラックなどの自動車部品全般

■出し方

自動車を廃車する場合には販売店、廃車取扱事業者にご相談ください。

クリーンセンターで処理することができないごみ

木曽クリーンセンターは一般廃棄物を処理する施設です。施設の性能、処理の安全性等により、受け入れて処理することができないごみがあります。以下の品目の処理は販売店、取扱業者にご相談ください。

■原動機・原動機付のもの

エンジンの付いた乗り物、機械類は取り扱いできません。

例：エンジン本体、自動2輪車、農業機械、コンプレッサーなど

※原動機部分を取り外しても受け入れできません。



■高圧容器

プロパンガスボンベ、消火器等の圧縮物の容器は取り扱いできません。

※カセットコンロのボンベやスプレー缶は穴などを開け中身をすべて出し、金物として出せます。



■有害・危険物

廃油、劇物、劇薬、農薬、毒物、及びその容器、塗料、火薬、感染物、感染性廃棄物、医療廃棄物、バッテリー類

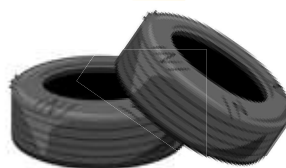
(塗料の容器は、中身を全てカラにしてあればごみとして受け入れします。)



■タイヤ

自動車、オートバイなどのタイヤは取り扱いできません。

※自転車、作業用一輪車などのタイヤは処理できます。



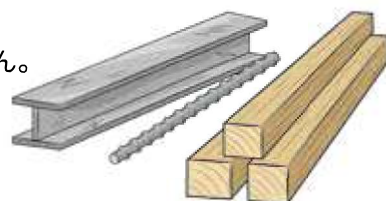
■産業廃棄物

建築廃材や事業所、工場から排出される産業廃棄物は受け入れしません。

(事業所で排出される事務用品等一部を除く。)

事業者の方は法令に従ってごみを適正に処理してください。

また、石膏ボード、断熱材関係も処理することができません。



■農業用プラスチック等

農業は産業として分類されるため、プラスチック製の肥料袋や苗箱、マルチなどは産業廃棄物となり、取り扱いできません。



■施設が受け入れできない大きなごみ

以下の大きさのごみは受け入れて処理することができません。

小さくして持ち込む、又は販売店へご相談ください。

可燃ごみ、長さ180cmを超えるもの、軽トラに収まらないもの

例：竹、木の枝、タンスなど

(分解、切断をし180cm以内になれば持ち込み可能です。)

不燃ごみ、単体で100kgを超えるもの

例：コピー機（業務用）、金庫、金属部品など



ごみ・リサイクル品分別早見表

区 分	出し方	出す場所
可燃ごみ (燃えるごみ指定袋)	可 燃 ご み	ごみステーション
金 物 (燃えないごみ指定袋)	不燃・金物	ごみステーション
ガラス・陶磁器等 (燃えないごみ指定袋)	不燃・ガラス	ごみステーション
生ごみ (生ごみ指定袋)	生 ご み	ごみステーション
プラスチック製容器包装 (指定袋)	プラ容器	ごみステーション
リサイクル品	リサイクル	ごみステーション又は 町村の指定場所 リサイクルストックヤード
燃えるごみの直接持込み	持込・可燃	可燃ごみ処理施設
燃えないごみの直接持込み	持込・不燃	不燃ごみ処理施設
取扱不能品	×	

- ・品名を 50 音順に載せています。
- ・出し方欄で分別区分を確認してください。

分け方の説明ページ

小型家電	----- P 7
生ごみ	----- P 8～9
プラスチック製容器包装	----- P12
ペットボトル	----- P13
紙類	----- P10～11
リサイクルびん	----- P15

小型家電のリサイクル

使用済小型電子機器等の受入れを木曽クリーンセンターリサイクルストックヤードで行います



次ページからの早見表の「分別・ワンポイント」欄にこの表示があるものが対象です

あ
い
う
え
お
か
き
く
け
こ
さ
し
す
せ
そ
た
ち
つ
て
と
な
に
ぬ
ね
の
は
ひ
ふ
へ
ほ
ま
み
む
め
も
や
ゆ
よ
ら
り
る
れ
ろ
わ

品 名		出し方	分別・ワンポイント
あ	アイスノン (保冷剤)	可燃ごみ	
	アイスボックス	可燃ごみ	
	アイロン	不燃・金物	家電
	アイロン台	不燃・金物	可燃物は分別して燃えるごみの日に
	アクリル (板、くず)	可燃ごみ	細かくして
	アコーディオン カーテン	持込・不燃	
	あぜシート	×	販売店・専門業者等に相談
油	食用油	可燃ごみ	紙・布に吸わせる等して指定袋。又はリサイクルに
	機械油、 燃料油	×	販売店、ガソリンスタンド等に相談
油のびん		リサイクル	洗浄して
雨具 (かっぱ)		可燃ごみ	
網戸	木製枠	持込・可燃	又は 10kg 以内に結束し、証紙 60 円分 で燃えるごみの日に
	金属製枠	持込・不燃	又は 10kg 以内に結束し、証紙 60 円分 で金物の日に
	網	可燃ごみ	※金属製は金物の日に
アルバム		可燃ごみ	金属部分は分別して金物の日に
アルミ缶		不燃・金物	地区のリサイクルにも
アルミサッシ		持込・不燃	枠のみの場合は 10kg 以内に結束し、証紙 60 円分 で金物の日に
アルミ皿・鍋		不燃・金物	
アルミ箔	レトルト 食品の鍋	不燃・金物	洗浄して
	ガスレンジ 周り品	不燃・金物	
アルミ ホイル	ホイル	可燃ごみ	ためないで、こまめに出して
	箱、芯、 カッター (紙)	リサイクル	
	カッター (金属)	不燃・金物	
アルミホイール (自動車)		持込・不燃	タイヤをはずして
あんか (電気・マメタン)		不燃・金物	
安全靴		可燃ごみ	

品 名		出し方	分別・ワンポイント	
あ	アンテナ	不燃・金物	 指定袋に入らない物は不燃施設へ持込	
	アンプ	不燃・金物	 指定袋に入らない物は不燃施設へ持込	
い	石 (石うす等の製品含む)		×	販売店、専門業者等に相談
	石綿 (いしわた・せきめん)		×	販売店、専門業者等に相談
	衣装 ケース	プラ・木製	持込・可燃	
		金属製	持込・不燃	
	いす	金属製一部 が金属	持込・不燃	
		木・プラ製	持込・可燃	
	板ガラス		不燃・ガラス	紙等で包んで
	板	細かい木片	可燃ごみ	
		長さ 50cm 以下	可燃ごみ	径 30cm×長 50cm以内、重さ 10kg以内で結束し証紙 60 円分
		長いもの	持込・可燃	長さ 180cm以内にして
	板戸		持込・可燃	
	一輪車	遊具 スポーツ用	不燃・金物	証紙 60 円分 プラスチックが多い場合はガラスの日に、又は不燃施設へ持込
		作業用	不燃・金物	証紙 120 円分 又は不燃施設へ持込
	一升ビン		リサイクル	ふたを取って
	一斗缶		不燃・金物	つぶして
	イボ竹		—	 園芸用支柱を参照
	鋳物製品		不燃・金物	
	イルミネーション (電線コード)		不燃・ガラス	
	入れ歯		可燃ごみ	
医療機器		×	販売店・専門業者等に相談	
衣類 (古着)		可燃ごみ		
		リサイクル	衣類リサイクルを行っている町村は洗濯をし指定場所。又はリサイクルストックヤード	
衣類乾燥機		×	販売店・専門業者等に相談 (家電リサイクル対象品)	
インク カートリッジ		リサイクル	回収ボックス等へ (郵便局、商工会等)	